

北の郷里

発行所

北東白石まちづくり委員会
地域情報広報委員会
札幌市白石区北郷3条12丁目4-1
北都地区会館
TEL011-875-3077
FAX011-875-7969

北の郷里(きたのごうり) 名前の由来

郷とは昔、郡内の一区画で数村をあわせたもの。郷里(ごうり)とはその最小単位をあらわしていて、小さな「むらざと」を意味します。郷里(ごうり)は近代においては郷里(きょうり、ふるさと)と呼ばれています。白石区には郷が三つあります。南郷、本郷と北郷です。ここから「郷」を一字いただきました。北は白石区の北東、北海道の北の文字、日本の北を示し、郷里は我が大地、むらざと、ふるさとを示します。地紋は郷土の稲穂です。

「北の郷里」は北郷を連想させる名でもありますが、「日本の北のふるさと」との大きな意味を持たせながら、地域にあっては「ぬくもりと優しさに満ちたまちづくり」を目指します。

敬老の日にちなみ各町内で敬老会催される

敬老の日にちなみ、各単位町内会ではお年寄りの方を温泉に招待したり、記念品を差し上げたり、お祝いの行事が催されました。

祝 川下団地自治会敬老会

9月16日10時自治会前にお迎えバスが来て保養センター駒岡へと向かいました。晴天の日和、皆さんバスに乗るのにうきうき、到着後は早速お風呂に入り、美味しいごちそうを頂きカラオケやビンゴゲームなどで楽しい一日を過ごしました。

自治会では毎年温泉招待を続けています。

祝 東川下団地自治会敬老会

9月18日、当自治会は月形温泉「ゆりかご」にご招待しての敬老会。当日は60歳以上の方も参加総数39名となりました。

東川下自治会でも毎年温泉招待を続けています。

祝 東川下町内会敬老会

東川下記念会館で行われる敬老会は毎年ずっと続けられています。今年の会は総数116名、来賓として保健福祉部佐々木部長さんを始め多くの祝辞がありました。祝宴に入り、南京玉すだれ、手品、会場からも歌のご披露があったりと楽しい余興が続き、会場にご参加のみなさんは堪能してお帰りになりました。

北都町内会・川北町内会・川下町内会は記念品を贈呈

記念品を贈ってお祝いをしたところは三町内会あります。お年寄りの対象年齢も各町内でまちまちではあります。北都町内会では以前敬老会を催していましたが、招待者がだんだん多くなり北都地区会館の1階、2階共に使用しても収容しきれなくなり、現在は記念品を各区長さんがお届けしています。

川北町内会・川下町内会の両町内会も現在は記念品を差し上げてお祝いしております。

【北東白石まちづくり委員会の構成団体】

北東白石まちづくり委員会の構成団体 = 北東白石連合町内会、北都商店街振興組合、北東白石地区民生委員・児童委員協議会、北東白石地区社会福祉協議会(北東白石地区福祉のまち推進センター)、北東白石地区青少年育成委員会、北東白石地区体育振興会、北東白石地区交通安全実践会、北東白石地区交通安全母の会、北東白石地区子ども会連絡協議会(北都なかよし子ども会、東川下子ども会、川北子ども会)、北都明生会、東川下老人クラブ、川北老人クラブ長楽会、川下老人クラブ、日赤奉仕団北東白石分団



川下団地自治会敬老会



東川下団地自治会敬老会



東川下町内会敬老会来賓

敬老の日 おめでとう！！

遅く生き抜いてきた人生。

敬老の日特集

地域でお元気に活躍の人を紹介します。



小林マスアキさん(87歳)

大正7年9月生

川下団地自治会

川下団地自治会でおこなわれた敬老会。9月16日小林さんも自治会前より迎えバスに乗り会場の「保養センター駒岡」へ出発。出席者の中で最長老であるが、健康もそう心配などころがなく元気である。

小林さんは以前岩見沢で夫と共に古物商を営んできた。夫と死別後一人であったが、6年前息子さん夫婦が現在住んでいる団地の同じ棟の隣の入り口の部屋に移り住むことが出来た。

だから一人で暮らしているが何も心配がない。食べ物も何でも自分で作って食べている。ご飯のほかパン、うどんも好きと言う。毎週老健施設の「コスモス」に行っているが、そこで習字を習い面白く好きになった。水彩画も自己流でこなす。カレンダーの風景画などを参考にしているとのこと。

竹中タケさん(88歳)

大正6年5月生

東川下団地自治会

今年米寿を迎えた竹中さん。88歳はまだ若い方に思っつかもしれぬが、やはり米寿を迎える重みはある。今の私



達に米寿まで生きれる保障はない。生きてきた証しなのだから。自治会主催敬老会の席で竹中さんに話をお聞きした。

タケさんの生まれは当別で夫は夕張の卸売市場に勤めており夕張暮らしが長かったそう。夫の死後昭和51年に札幌に住まう。今は娘さんと2人で暮らしている。食べ物は何でも食べるが少量だけ、体重40キロは変わらないそう。身長も変わらず大きくならないヨ」と茶目つ氣とユーモアも持ち合わせる。今の楽しみは布で作る「造花」、先生のしているのを

じつと見ている。自宅に帰りもう一度やってみる。他の人は半分先生に手伝ってもらおうが、

「私は手伝ってもらわなくても出来るヨ」自信がありそう、普段はピースだとかルービツクキユーブなども全面色を合わせる。「娘はダメだけどネ」と一言。娘さんによると「親不孝しているから、自分で出来る事は母にしてもらうので元気」なのだそうである。娘、井上由実子さん。敬老会にも一緒に付き添って来るところを見ると、しつかり親孝行している。

宮内アサさん(92歳)

大正元年11月生 東川下町内会

芦別の「いそや」出身。孫にあたる斉藤さん夫婦と同居ひ孫にも囲まれ、町内会の敬老会に



は毎年欠かさず元気に出席している。「内科で入院した事ないヨ」と言うとおり元気で補聴器も必要が無い。テレビもドラマ物が好きでよく見ているそう。今年も裏の畑で、トマト、

なんばん、ししとう、ピーマン、などを作り又お花も植えて出来ばえを楽しんでいる。

松本タマさん(92歳)

大正3年9月生 東川下町内会
タマさんの誕生日は「おとしよりの日」で9月15日。満91歳を過ぎたとは思えない若々しさと確固とした気概を感じさせる。



タマさんは町内の「松寿司」のおばあちゃん。「手を動かすと能を活性化する」とおっしゃり着物やズボンなども手作りする腕まえ。お手玉作りも簡単にミシンを動かす。先祖は福島県の武士の出だったので父親にも厳しく育てられた。富良野市の女学校を出て終戦まで雑穀屋を営んでいた。

終戦で店を閉め、夫は砂川の東洋高圧に勤めて定年後、息子が札幌で寿司屋をするので応援のため一緒に来る。学生時代はスキーの選手、ソフトボールではキャッチャーでした。

いつまでもお元気で

益々お元気。北東白石地区で元気に活躍の長老をご紹介します。皆さんも負けずに長生きしてください。

宮田綾子さん（96歳）
東川下町内会

愛知県津島市のご出身。昭和25年に札幌に来て、結婚後5人の子供に恵まれる。現在は長男の行雄さんと同居、孫を含めて7人家族である。

綾子さんにとって家族が多い中での生活は、他の人から見ると、誠にうらやましい生活である。

食べ物は特に好き嫌いはないが、寿司が一番の好物で、時折、「寿司屋につれてって」と言われると行雄さんは語る。朝は6時から7時頃に起き夜は10時から11時には床に入る規則正しい生活で、健康体で生活している様子が伺える。

日中は本を読むことが好きで、時間の余裕がある時は軽い体操などを行っているが、特



に体力の消耗には気を付けているとのこと。行雄さん今後親孝行たのみますネ。



浅井キヨ子さん（93歳）
東川下町内会

北見市の相内町で生まれ、北見で結婚3人の子供に恵まれ幸せな生活を営んでいた。

長男の紀行さんと一緒に生活していたが、「紀行さんの務めが銀行で、いろいろ転勤を重ねてきたが、平成7年に札幌（現在地）に来た」と本人は語る。

現在は長男夫婦と3人家族の生活を送っている。食事も偏食無く何でも食べるが、特に御寿司が好物。麺類も好物と食欲旺盛な一面を覗かせる。

就寝も午後9時頃寢床に入り朝は4時には起床し、自分の部屋でテレビをつける。
「朝食後天候が良ければ、軽い散歩をしたり、軽い体操をしたりして健康に気をつけている」と笑顔で答えてくれる。

伊藤 恒蔵さん（92歳）
北都町内会

「虫歯はおろか入れ歯もありません」そう言うてニッコリ笑い旨そうにコップの日本酒を飲んでいました。

昨年、「自分の歯を20本以上持っている90歳以上のコンクール」があり、札幌の代表に決まってその全道大会に出場、見事第2位に入賞しました。

本日は1位相当でしたが、歯並びが悪くて優勝を逃したそう



です。

好き嫌いせず、歯磨きは1日1回、晩酌は欠かさない（日本酒のみ）がそれ以外に特別な事はしていないとのこと。

母親が90いくつまで存命し、やはり歯が丈夫であったそうです。

これからも健康（歯）に留意して、是非110歳まで長生きしてください。健康はみんなの願いですが歯の良いのは一番。

粕谷清乃さん（99歳）
明治39年4月生
川北町内会

今年の4月で満99歳であるから現在100歳に向けて歩んでいる。

北東白石の連合町内会の中で100歳以上の人が何人かおられるのでしょうか、おそらく最年長に近いのではなからうか。

清乃さんは山形県西田川郡温海町という処で5人兄弟で育った。現在は川北で8人家族、にぎやかに暮らしている。「耳が遠くなつた」とおっしゃる。紙に書いてお聞きするとはつきり答えてくれます。

「好き嫌いなく何でも食べるのが長生きの秘訣」とおっしゃる。寝る時間は9時頃だが朝は習慣で5時には目がさめると言う。現在体調を悪くしているようですが、早く元気になるって下さい。ご家族も待っていますヨ。



北都町内会創立40周年記念式典

開催のお知らせ

日時 平成17年11月6日(日)午前11時より
 場所 北都地区会館ABホール
 出席 町内の申し込みは各区長まで
 昭和40年設立、以来40年 現在2,900世帯 約7,000名の住民が暮らす町内会。

「福まち」主催 音楽会のお知らせ

日時 平成17年10月15日(土)
 午後1時開場 1時30分開演
 午後3時終演予定
 場所 北都地区会館 ABホール
 出演 「札幌キーボード愛好会」の皆さん

北東白石「福まち」が例年実施している音楽会が今年も行われます。今回はキーボード演奏で大勢の演奏家が出演の予定です。

楽しい音楽、懐かしい曲など、どうぞお楽しみ下さい。入場は無料です。誘い合ってください。

次回は来年1月に「ニューイヤコンサート」を予定しております。

「福まち」主催 研修講演のお知らせ

「子育て家庭の現状と子育て支援の必要性」についての研修講演会があります。多数ご出席下さい。

日時 平成17年11月7日(月)
 午後1時30分～午後3時まで
 場所 北都地区会館 ABホール

「福まち」サロン 開催中 参加者募集

申込み876-3833

東川下シルバーサロン 毎週月曜日 フリー
 囲碁将棋サロン 毎週水曜日 10.00～17.00
 パソコン教室 第1第3金曜日 13.30～15.30
 料理サロン 第1第3金曜日 18.30～20.30

料理サロンでは「手打ちそば」を实践

NHK趣味悠々「こだわりのそば打ち入門」の实践版です。テーマは換えてゆきますが、「年越しそばを自分で打つ」が12月までの目標。

自分でそばを打ち、出来たら皆で楽しく試食しています。あなたも参加しませんか。



ちょっといい話

川下5条の工藤信子さんより「北の郷里」に地域の茶の間で囲碁をしている記事が載っていたので、囲碁の碁盤、碁石や囲碁の本など、「生前主人が使っていたものですが、良かったら使ってください」とのお電話があり、早速頂きにお伺い致しました。

大変素晴らしい品、有難うございます。毎週水曜日10時から5時頃まで、みんなで使わせて頂きます。

- - 子ども会お知らせ - -

東川下子ども会が20周年を迎えます。

20周年記念行事を行います

みなさん遊びにきて下さいね!

開催日 11月20日(日)午後1時～

会場 北東白石児童会館

内容 子どもたちによるお楽しみ会(ゲームなど)

前号でお知らせの「防災体験お泊り会」

新聞各紙で報道される!

北東白石地区区子ども会連絡協議会主催で9月3日、4日の両日、北都地区会館で行われた「防災体験お泊り会」の様子が朝日、読売、タイムスなど各紙で報道されました。75人の参加体験者のかた、白石消防署のかたありがとうございました。

連合町内会主催「パークゴルフ大会」

9月23日厚別川パークゴルフ場において、北東白石連町主催の「パークゴルフ大会」が催された。

あいにく天候は曇りで時折小雨がぱらつくなか18ホールの熱戦が繰り広げられ、優勝はスコア50の松本重義(川北)さん、女子優勝は久保エミ(東川下)さんのお二人でした。



----- 編集後記 -----

第3号を発行出来ました。今号は桜庭、高橋の両委員に敬老の日特集の取材をお願い致しました。地域のなかで逞しくお元気に活躍している方々をご紹介致しましたが、取材でご辞退なされる方もおり思惑通には行きませんでした。まちづくりの広報紙ですので皆様の寄稿をお待ちしております。北の郷里のホームページ試運転中です。仮のURLは <http://www12.plala.or.jp/hokutonomori> です。試験作成中ですのでご意見下さい。